



平成21年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業採択
文部科学省科学技術人材育成費補助金「女性研究者研究活動支援事業（女性研究者支援モデル育成）」
学都・岡大発 女性研究者が育つ進化プラン

岡山大学ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室



Newsletter Rapid

☆将来、研究者を目指すあなたへ☆

次世代女性研究者育成推進事業 第1回講演会『自然科学に魅せられて』

7月21日(木)、薬学部中講義室にて次世代女性研究者育成推進事業による第1回講演会「自然科学に魅せられて」を開催しました。講演会では、本学のウーマン・テニユア・トラック(WTT)教員である江口律子氏、御輿真穂氏、三谷奈見季氏が、各々の研究内容および研究者としてのキャリアについて講演を行いました。3名による講演終了後には、15分という短い時間でしたが講師を囲んでフリートーキングを行いました。

講演会は、男女共同参画室が平成23年度より開講している教養教育科目「社会人のためのプレリユード:望ましいライフスタイルの実現のために」第14回講義として開催されました。受講生だけでなく大学院生や教員など男女合わせて66名が参加しました

講演1 「物質の性質と機能を探る ～電子状態から見る物性～」

江口 律子氏 (大学院自然科学研究科 助教 機能分子化学専攻)
主として電子のふるまいを探る実験手法である光電子分光によって、物質の性質を調べる研究を行っていること等研究内容を紹介しました。



講演2 「気がつけば研究者」

御輿 真穂氏 (大学院自然科学研究科 助教 バイオサイエンス専攻)
研究内容の紹介に加えて、大学院生の研究生活とはどのようなものかを説明したり、博士課程に進学するにあたってのメッセージを送ったりしました。

講演2

講演3 「私の過去・現在・未来」

三谷 奈見季氏 (資源植物科学研究所 助教)
学部3年生の時に植物環境ストレス学研究室を選んだ時点に始まり、修士課程、博士課程への進学、ポスドクになることを決定した経緯、研究活動の魅力について語りました。



高校生のみなさんへ

☆体験・科学のおもしろさ☆

『おかやまサイエンス・トーク』

男女共同参画室では平成22年度より県内の高校との共催で、若手女性教員と大学院生から高校生に理系分野の研究紹介を行う「おかやまサイエンス・トーク」を継続的に開催しています。本企画は高校生の皆さんに理系分野への興味を覚えてもらうことを目的としています。

平成23年度は、これまで県立総社高校(7月12日)を皮切りに、県立勝山高校(7月20日)、県立矢掛高校(7月26日)の3校で開催しました。今年度はこのほかにも県内中学校・高校を対象に実施予定です。



「生命を支える糖鎖」をテーマに研究紹介を行う
前田 恵氏 (大学院自然科学研究科 助教 (WTT教員))

お問い合わせ

国立大学法人 岡山大学
ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号
TEL & FAX: 086-251-7011
E-mail: sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jinji/diversity/danjo/>

